

学校評価シート（学校関係者評価）

幼稚園 学校関係者評価委員会

日 時 2024 年 3 月 26 日

10 時～11 時 （時間）

出席者 評価委員（ 4 ） 人

評価委員（ 4 ） 人

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

目標、計画をしっかりと立て、また、幅広い項目で設定されており、適切だったと考える。

2. 評価結果の内容は適切であったか

設定した目標・計画・評価項目に従って適切な結果であると考えている。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

今後取り組むべき課題が設定されている点においては適切であると考えている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

園児が減少しているとはいえ、多様な保育が要求され、働き方改革の観点から歯がゆい思いもあろうかと思います。このような中で子ども達の為に、色々と工夫されながら保育活動されている先生方の尽力されている姿に感銘します。

多様な保育については、園と保護者が理解や協力をし合い、お互いが教育の意識を強く持つことが重要だと考えます。

自ら学び合い共通理解を持ちながら保育に務めてほしいとのアドバイスはあるが、今後取り組むべき課題については適切に行われていくのではないかと考える。

学校評価シート（自己評価）

松 山 幼稚園

I 自己評価

1. 幼稚園の教育目標

(教育方針)

心身共に健全な幼児の成長発達のために、適切な環境のもと、集団生活を通して幼児の自主性を育み、豊かな人間性を養うべく、この時期に必要な諸能力を開発を助長し、時代の変化に対応できる未来の子ども達を育てる幼児教育を推進する。

(教育目標)

丈夫なならでで元気よく、豊かな心でたくましく、みんなと仲良く遊べる子

2. 今年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標・計画をもとに設定した
学校評価の具体的な目標や計画

子ども達が安心安全な生活を送れるよう配慮する中で、伸び伸びと活動ができるように環境を整えていく。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果（※）	結果の理由
（１）保育の計画性	A	行事の立案、準備等限られた時間の中で計画的に進められた
（２）保育の在り方、幼児への対応	A	一人一人と関わる事を第一に考え、丁寧に接することで子ども達の新しい内面を知ることができた。
（３）保育者としての資質や能力・良識・適性	A	幼児と保護者との対応には公平さを欠かさず、信頼関係を作ることに務めた。感性を育むと共に状況等のアンテナを高く持つよう心掛けた。
（４）保護者への対応・守秘義務	A	保護者の話をよく聞いたり、質問や相談など丁寧に対応するよう心掛けた。
（５）地域の自然や社会とのかかわり	B	地域で行われるフェスタ(子育て支援)への参加協力を通して、地域の方々との関りが取れた。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果（※）	結果の理由
A	コロナが収まり、制限も解除され以前のような生活が出来るようになり、子ども達は伸び伸びと活動が出来るようになってきた。そんな中、一人一人に丁寧に関りを持つよう心掛けつつ、保育への充実を目標にしてきた。これまで縮小していた行事などを本来の形に近い状態に復活させたり、個々に応じた子どもの日常の姿を観察できるよう環境を整え、更なる保育の充実に向けた取り組みを心がけていきたい。

○結果（※）について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
I 保育の計画性	色々な事をこなしながら計画や話し合いの時間を多く持てるよう工夫し、能率よく進めていく。
II 保育の在り方・幼児への対応	より多くのアンテナを立て、自ら様々な情報を取り入れ発想やアイデアを豊富にしていき遊びや活動を深めていく。
III保育者としての資質や能力・良識・適性	共同で使用する場所等の整理整頓を心がけ環境を整えていく。